

**第2次つるが男女共同参画プラン 「平成24年度施策実施報告書」  
敦賀市男女共同参画審議会の意見**

NO	ページ	施策	計画項目	平成24年度実績	担当課	意見	意見に対する回答
1	11	13	②	i	駅周辺整備課	「廃止」とあるが、JR移管後も市の意見を具申する必要がある、「継続」が妥当ではないか。	<p>本事業は、JR西日本を事業主体として、高齢者、障がい者を含む全ての人の移動を円滑にできるような環境の整備の促進を図るために、駅内にエレベーターやエスカレーター等を新設し、国、県、市がその費用の一部を負担した事業である。</p> <p>この工事は、平成22年10月から始まり、平成25年3月末に完成し、事業が完了したため、廃止とした。</p> <p>今後、設備等において問題が発生した場合は、本事業とは切り離し、JR西日本に改善を要望していく。</p>
2	18	30	②	a	総務課	職員の積極的参加により、市民参加の動機づけになるので、「C」評価は少し残念である。さらなる呼びかけを期待する。	市民協働の意識高揚を図るとともに、地域の実情や市民ニーズを把握するためにも、引き続き、職員に対し、地域活動に積極的に参加するよう呼びかけを行う。
3	19~21	31	①	a~b e	市民協働課	<p>「女性委員の登用割合」は統計上、他市町と比較されると思うので、各委員の選出方法にもよるが、女性のさらなる登用を積極的に進めてほしい。</p> <p>公募委員を募るなど、幅広く女性を選出する努力をしてほしい。</p>	<p>庁内においては、庁議において各部局長へ協力を促したり、庁内推進体制（敦賀市男女共同参画推進会議）により積極的に推進している。</p> <p>評価については、各課の判断により行っているが、委員の選出方法を再考するなどによる女性委員の積極的な登用について働きかけを行っていく。</p>
4	19~21	31	①	a~b e	市民協働課	<p>57審議会及び委員会中、16件が女性委員10%未満。うち、ゼロが5件もある。委員は各団体の長等の充て職が多いと思われる。</p> <p>委員の選出方法、公募の方法も検討を要する。</p> <p>評価基準について、10%未満でもA、C、Eと課により異なっている。</p>	